

# 医療情報セミナー2015 in TOKYO

業者選定・データ二次活用・スタッフ負担軽減



## 「ICT化の推進」と「スタッフ育成」 は車の両輪

2015年10月12日

 MiMコンサル株式会社

医療環境改善支援室  
医業経営コンサルタント  
中嶋吉男

TEL 0495-71-5552

FAX 0495-71-5657

所在地 埼玉県本庄市西富田1011番地  
IOC本庄早稲田 V102号室

(医療情報セキュリティ・早稲田大学大学院共同研究拠点)

相談・情報提供コーナー 配布資料

## 基本方針 → 目標設定 → 事業計画

基本方針とは

当院として何を主眼におくべきか  
「患者サービスの充実」 「医療安全の確保」  
「医師の入力負担軽減」 「看護師の業務改善」  
「スタッフの手間削減」

目標を設定する

今回の事業で、どこまで実施するか  
「現状の調査と分析」 → 「概略費用の算出」  
→ 「基本方針を基軸に優先順位をつける」  
→ 「スタッフ全員が参加して目標設定」

ムリの無い計画

各部門の状況把握に時間がかかる  
「現状の問題点を把握することが重要」  
→ 「対応可能な業者より提案させる」  
→ 「比較分析を慎重に」 → 「成功させる秘訣」

## 概算金額 → 重点整理 → 予算配分

### 事業の総予算とは

⇒ 当院で投下できる金額を設定しておく  
「10年間の費用を算出」「収入の〇%を設定」  
「スタッフの残業代や配置変換での効果」  
「サービス向上による患者の増加」

### 重要項目の選択

⇒ 基本方針を実現させる項目を優先する  
「自院のデータベース」→「メーカーの縛りから開放」→「医師の働きやすい体制創り」→「医師の確保」→「患者の増加」→「収入増加」

### 予算配分と予備

⇒ 各部門ごとに積算する  
「HIS」「各部門」「事務管理」「インフラ」  
→「個別折衝と全体会議を繰り返す」→「大筋の合意が必要」→「自院に適したシステム構築」

## 仕様決め → 競争の原理 → 費用削減

仕様を固める

IT委員会や部門別会を定期的実施  
「何をどのように改善したいか」「他病院の見学」「業者を病院へ呼んで勉強会」  
「全体の意見を集約」→「想いを実現する仕様」

提案競争

病院より「提案依頼書」を配布する  
「各業者は対等な立場で参加」→「資料提出、プレゼン」→「競争の原理」→「各社の強み、弱み、技術力、サポート力を分析」→「選定作業」

院内の統制

院内の統制は双方にメリットがある  
「あいまい、不明点を潰す」→「仕様が明確」→「業者は余計な費用を盛り込まなくて済む」→「病院の費用負担を削減」

## 自院DWH → メーカーの縛りから開放

データベースのつくり方

「医事会計・電子カルテ・部門システムの入力データを全て取り出し、独自のデータベースを構築する」→「メーカーや機種により完成度が違う」→「慎重に選定」

業者との交渉

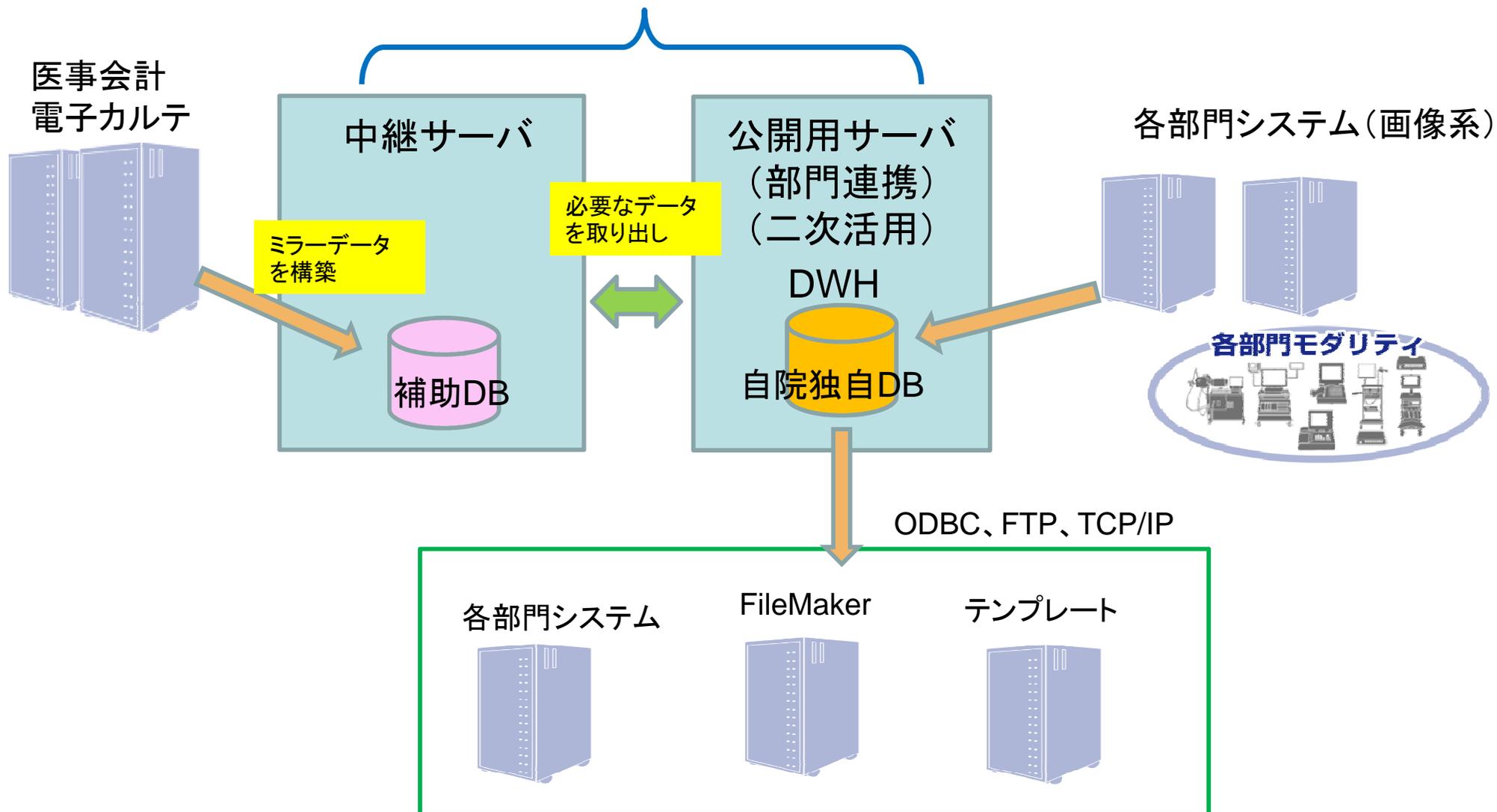
「保存されたデータは患者のものであり病院が管理するもの」→「全てのデータを病院が取り出し自由に活用可能に」→「初期段階から説明し、契約書にも記載する」

MyDBのメリット

「二次活用が自由にできるようになる」→「次回システム更新時にメーカーに縛られない」→「競争原理がはたらく」→「更新費用を抑える効果がある」

## 電子カルテ、部門システムの領域を超えた活用

MyDB(自院のデータベース)



## 医師や看護師が働きやすい職場 ⇒ 業績アップ

### 医師・看護師補助体制

初期段階からクランク活用を検討する  
「入力、連絡、確認、事務作業はクランクに」  
→「医師や看護師に余裕ができる」  
→「対応が良くなる」→「患者が増える」

### 負担軽減システム化

負担軽減はICT化の重要課題  
「二重入力、ムダな操作の少ない構成」  
「お知らせ機能により必要情報をリアルタイムで通知」  
「データ二次活用によりムダな確認作業を軽減」

### スタッフ育成

システムを使いこなすスタッフ育成  
「情報の共有化」「チーム医療を重視した体制」  
「業務改善PDCAサイクルの実施」  
→「地道継続することで院内環境を改善」

## 意識改革 ⇒ 良質なサービス提供

### なんでも言える職場

- ☆ コーチング技術でコミュニケーション(力)アップ
- ☆ 情報共有化で意思統一を図る
- ☆ 必要なことは迅速に「報告」「連絡」「相談」

### 気持ち良い職場は笑顔を作る

- ☆ 負担を軽減することで気持ちに余裕が生まれる
- ☆ スタッフ間の理解が深まり職場が明るくなる
- ☆ 患者に笑顔で対応 → 最高のサービス

### 良質な医療サービス提供

- ☆ 医療サービスに専念できる仕組みと体制
- ☆ 患者の背景や想いを尊重できるスタッフ
- ☆ 良質な医療提供は社会のQOL向上に貢献

